

証券コード：9012

株主の皆様へ

第 203 期 事業報告書

2025 年 4 月 1 日 ▶ 2026 年 3 月 31 日





ごあいさつ

拝啓 株主の皆様には、平素から当社及び当社グループの事業に対して格別のご高配を賜り厚くお礼申し上げます。

第203期（2025年4月1日から2026年3月31日）の業績及び当社グループの取り組みにつきましてご報告申し上げます。

当連結会計年度におきましては、観光需要が好調に推移したものの、物価の上昇や各種材料の長納期化など、注視が必要な状況が続きました。

このような中、当社グループでは、観光資源の再開発・魅力向上に取り組むとともに、沿線の市町や事業者、同業他社と連携した誘客活動を積極的に展開し、地域の活性化と収益の確保に努めました。また、組織運営の更なる効率化・最適化を図るべく、グループ会社の再編を実施するなど、持続可能な経営基盤の構築に向けた取り組みを推進いたしました。

この結果、当連結会計年度の営業収益は5,637百万円（前期比6.8%増）、営業利益は539百万円（同76.9%増）、経常利益は484百万円（同79.5%増）、親会社株主に帰属する当期純利益は383百万円（同231.6%増）となりました。

当期の配当金につきましては、会社法に定める分配可能額を確保できていないことから、誠に遺憾ながら引き続き無配とさせていただきます。株主の皆様には、お詫び申し上げますとともに、何卒ご了承賜りますようお願い申し上げます。

当社グループは、鉄道事業を柱として事業展開しており、公共交通機関としての「安全・安心・安定」を維持できる事業者であることが使命であり、輸送の安全、無事故無災害の達成を最優先課題に掲げております。この課題の達成に向け、安全面における計画的な設備投資や従業員への教育などハード・ソフト両面における取り組みを更に強化してまいります。第4種踏切道の安全対策につきましては、追加対策として簡易遮断機を通行量の多い歩行者専用の踏切道に設置いたしました。根本的な解決に向け、関係者との協議を継続してまいります。

当社グループを取り巻く事業環境につきましては、当社沿線における居住人口の減少のほか、物価の高騰、人件費や金利の上昇など、引き続き不透明な状況にあります。このような中、安定した経営基盤の構築に向け、組織改編や適正な運賃・料金への見直し、「人材」への投資など諸施策を進めてまいりましたが、今後も持続可能な成長を見据え、以下のとおり取り組んでまいります。

鉄道事業では、積極的な営業施策の継続とともに、鉄道の更なる利便性向上策に取り組んでまいります。また、いわゆる「改正地域交通法」により創設、拡充された枠組みを活用し、持続可能性の高い地域公共交通への再構築に向け、関係自治体と連携、協調を検討してまいります。

観光事業では、宝登山山頂の魅力向上のため、施設・環境整備を継続するなど、長瀬への誘客促進に努めてまいります。

不動産事業では、駅前の不動産を中心に、地域の発展と当社の事業性の両面から有効な活用方法を検討し実行してまいります。

加えて、これらの取り組みを実現するためには、「人材」への投資は必要不可欠であり、専門知識や経験を有する「人材」を育成するとともに、就業環境の改善を図り、従業員にとって魅力ある会社づくりを進めてまいります。

また、お客様サービスの向上、地域社会との連携などにより、株主の皆様や沿線の市町、住民の皆様に、当社グループに対する良き理解者となってもらえるよう努め、信頼を積み重ねてまいります。

今後も、一層の経営効率化による安定した利益の計上と強固な経営基盤の構築を図り、また、地域社会とともに発展することにより、企業価値向上に努めてまいります。

敬具

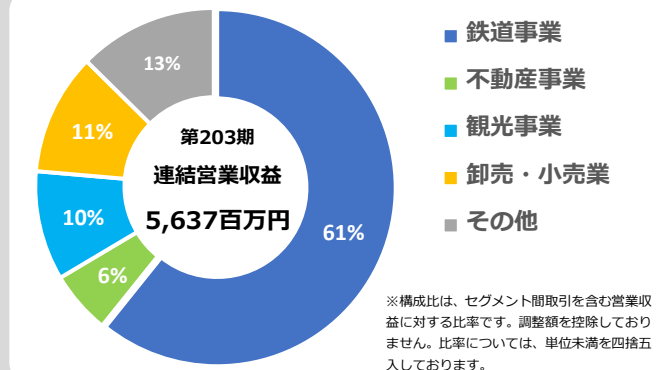
2026年6月

秩父鉄道株式会社
代表取締役社長

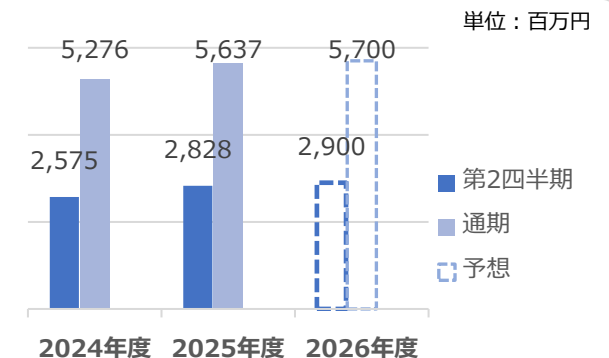
牧野 英伸

連結決算の概要

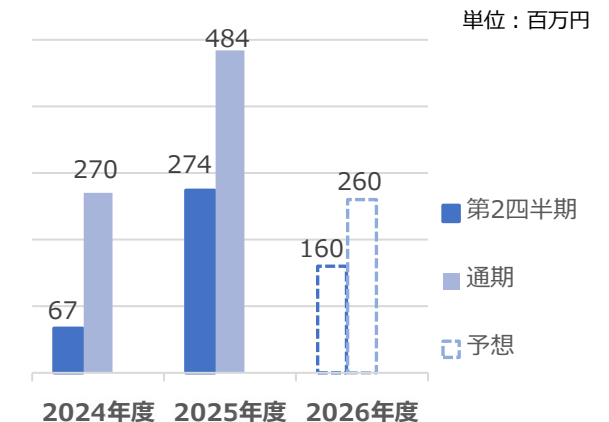
セグメント別営業収益構成比



営業収益



経常利益





事業概況

当社グループは、鉄道事業、不動産事業、観光事業、卸売・小売業、その他の事業を展開しております。
当期におけるセグメント別の事業の概況は次のとおりです。

鉄道事業



鉄道事業におきましては、輸送の安全性向上を図るため、設備面では連動装置更新工事や列車集中制御装置更新工事、第4種踏切道の安全対策工事などを実施するとともに、異常時訓練や安全指導による従業員の意識向上に取り組みました。

旅客部門では、繁忙期における利便性の向上を図るため、臨時列車を運行したほか、行田市駅発のS L列車の運行や各種記念乗車券類の発売など、積極的な営業施策に取り組みました。これらに加え、前期に実施した旅客運賃改定の効果もあり、定期外旅客の人員及び収入は前期に比べ増加し、定期旅客の人員は前期に比べ減少したものの、収入は前期に比べ増加いたしました。

貨物部門では、輸送量が減少したものの、貨物運賃の改定を行ったことにより、貨物収入は前期に比べ増加いたしました。

営業費用は、修繕工事の一部が次期以降に変更となったことから修繕費は減少いたしました。人件費などが増加した影響により、前期に比べ増加いたしました。

この結果、営業収益は3,648百万円（前期比6.5%増）、営業利益は213百万円（前期は17百万円の営業利益）となりました。

不動産事業



不動産事業におきましては、賃貸ビルの入居率低下などにより、賃貸収入は前期に比べ減少いたしました。

営業費用は、賃貸ビルの修繕工事实施などにより、前期に比べ増加いたしました。

この結果、営業収益は344百万円（前期比7.9%減）、営業利益は189百万円（同16.1%減）となりました。

観光事業



観光事業におきましては、長瀬地域が多くのメディアに取り上げられたほか、昨年7月にオープンした「SUSABINO テラス」の効果もあり、宝登山ロープウェイや長瀬ラインくんだりなどの各施設の収入は前期に比べ増加いたしました。

この結果、営業収益は597百万円（前期比20.9%増）、営業利益は106百万円（同142.4%増）となりました。

なお、当社は、連結子会社である宝登興業株式会社と昨年10月1日をもって合併いたしました。

卸売・小売業



卸売・小売業におきましては、コンビニエンスストアの収入などが前期に比べ増加いたしました。

営業費用は、人件費などが前期に比べ増加いたしました。

この結果、営業収益は662百万円（前期比5.9%増）、営業利益は16百万円（同7.5%減）となりました。

その他



建設・電気工事事業におきましては、完成工事高が前期に比べ増加いたしました。バス事業におきましては、旅行業を終了したことなどにより、前期に比べ減収となりました。

この結果、営業収益は758百万円（前期比1.4%減）、営業利益は5百万円（同20.6%減）となりました。

決算の詳細について



秩父鉄道 IR 情報

▶ <https://www.chichibu-railway.co.jp/corporate/ir.html>





連結財務諸表

連結貸借対照表の要旨

(単位：千円)

科目	当連結会計年度末 (2026年3月31日)	前連結会計年度末 (2025年3月31日)	増減額
(資産の部)			
流動資産	2,452,585	2,030,781	421,804
固定資産	15,241,780	14,869,034	372,745
資産合計	17,694,366	16,899,816	794,550
(負債の部)			
流動負債	4,613,300	3,988,936	624,363
固定負債	7,561,123	7,907,321	△ 346,198
負債合計	12,174,423	11,896,257	278,165
(純資産の部)			
株主資本	△ 1,600,213	△ 2,014,127	413,913
資本金	750,000	750,000	－
資本剰余金	29,459	29,459	－
利益剰余金	△ 2,347,087	△ 2,761,310	414,222
自己株式	△ 32,584	△ 32,276	△ 308
その他の包括利益累計額	7,120,157	7,017,686	102,470
純資産合計	5,519,943	5,003,559	516,384
負債純資産合計	17,694,366	16,899,816	794,550

※記載金額は、千円未満を切捨てて表示しております。

連結損益計算書の要旨

(単位：千円)

科目	当連結会計年度 自2025年4月1日 至2026年3月31日	前連結会計年度 自2024年4月1日 至2025年3月31日	増減額
営業収益	5,637,702	5,276,389	361,313
営業費	5,098,354	4,971,419	126,934
営業利益	539,348	304,969	234,378
営業外収益	26,634	29,924	△ 3,289
営業外費用	81,323	64,824	16,499
経常利益	484,659	270,069	214,590
特別利益	363,437	198,333	165,104
特別損失	428,489	328,196	100,292
税金等調整前当期純利益	419,607	140,206	279,401
法人税、住民税及び事業税	57,023	22,335	34,688
法人税等調整額	△ 20,676	2,140	△ 22,816
当期純利益	383,260	115,730	267,529
非支配株主に帰属する当期純利益	－	139	△ 139
親会社株主に帰属する当期純利益	383,260	115,590	267,669

※記載金額は、千円未満を切捨てて表示しております。

連結キャッシュ・フロー計算書の要旨

(単位：千円)

科目	当連結会計年度 自2025年4月1日 至2026年3月31日	前連結会計年度 自2024年4月1日 至2025年3月31日	増減額
営業活動によるキャッシュ・フロー	310,654	538,273	△ 227,618
投資活動によるキャッシュ・フロー	△ 477,889	△ 406,067	△ 71,821
財務活動によるキャッシュ・フロー	△ 119,526	△ 36,216	△ 83,310
現金及び現金同等物の増減額（△は減少）	△ 286,761	95,989	△ 382,751
現金及び現金同等物の期首残高	1,077,750	981,760	95,989
現金及び現金同等物の期末残高	790,988	1,077,750	△ 286,761

※記載金額は、千円未満を切捨てて表示しております。



わくわく鉄道フェスタ 2025

2025 年 5 月 17 日、20 回目となる「わくわく鉄道フェスタ 2025」を、広瀬川原車両基地にて開催いたしました。鉄道関連品の販売やキッチンカーの出店のほか、蒸気機関車 C58363 号機に貨車を連結しての構内模擬運転を 11 年ぶりに実施するなど、ご来場のお客様にお楽しみいただきました。



「SUSABINO テラス」オープン！！

2025 年 7 月 7 日、当社と当社子会社である宝登興業株式会社は、長瀬・宝登山山頂にて、風や光、香りとともに、五感で季節を感じながら心を解き放つ、特別なひとときをご堪能いただくことをコンセプトとした展望テラス「SUSABINO テラス」をオープンいたしました。



鉄道インフラを活用した各種企画

鉄道インフラを活用した各種企画を積極的に実施いたしました。鉄道ファンに向けた当社初の試みとなるイベントも盛りだくさんで、多くの方にお楽しみいただきました。

▶SL 運転台乗車体験

2025.5

SL の魅力を味わえる当社ならではのイベントとして「SL 運転台乗車体験」を実施いたしました。SL 乗務員と一緒に運転台に乗車し、広瀬川原車両基地構内を走行しました。



▶親子駅員体験

2025.7



行田市駅及び熊谷駅にて、小学生（3～6 年生）のお子さまとその保護者を対象とした駅員体験を実施いたしました。当日は入場体験や硬券日付入れ体験などをお楽しみいただきました。

▶秩父鉄道マニアックツアー第 4 弾 秩父路快特

2025.9

秩父鉄道のマニアックな鉄道旅がお楽しみいただける 6000 系電車の貸切ツアーを開催し、通常は通過しない側線の通貨やミニ撮影タイム等をお楽しみいただきました。



▶5000 系電車装飾変更

2026.3



5000 系電車 3 編成のうち、2 編成の正面や側面の帯を変更いたしました。
また、装飾変更を記念し、撮影会の開催や記念乗車券を販売いたしました。

SL 日本遺産のまち行田号 【SL 運行区間初延伸】

2025 年 8 月 30 日 埼玉県行田市と連携し、SL パレオエクスプレスの運行区間を初めて延伸し、行田市駅発「SL 日本遺産のまち行田号」として特別運行をいたしました。大きな反響があったことから、同年 10 月 13 日、26 日に追加運行を実施いたしました。



宝登興業株式会社との合併

2025.10

当社は 2025 年 10 月 1 日をもって、連結子会社である宝登興業株式会社と合併いたしました。宝登興業株式会社は、主に索道事業及び動物園業をおこなってまいりましたが、経営資源を統合し、組織運営体制の更なる効率化・最適化を図るため、当社を存続会社とする簡易合併をいたしました。



各種記念乗車券類の発売

SL パレオエクスプレス延伸運行や 5000 系電車装飾変更、鉄道の日などを記念した乗車券類の発売のほか、同業他社や沿線地域出身のアーティストとコラボレーションした乗車券など、様々な乗車券を発売いたしました。



第 4 種踏切道の安全対策

第 4 種踏切道の安全対策として、第 4 種踏切道の廃止を進めたほか、追加対策として簡易遮断機を通行量の多い歩行者専用の踏切道に設置いたしました。今後も、関係者との協議を継続し、より有効な対策を検討、実行してまいります。

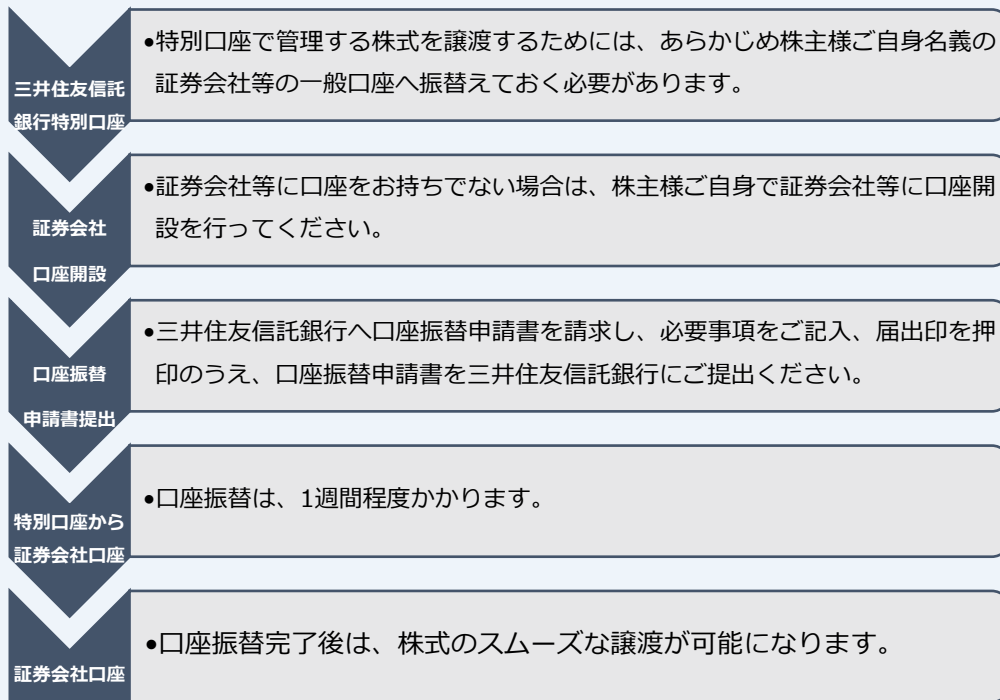


株式に関する各種手続き

証券会社に口座をお持ちでない株主様へ

株券電子化（平成 21 年 1 月 5 日実施）の際に、証券会社等の口座で当社株式を管理されていなかった株主様の株式は、当社が三井住友信託銀行に開設した特別口座で管理されています。「特別口座」で管理されている株式を譲渡する場合は、特別口座と同一の名義で開設されている証券会社等の一般口座へ振替を行う必要があります。将来の株式譲渡をスムーズに行えるように、あらかじめ特別口座から一般口座に振替えておくことをお勧めします。

特別口座からの振替のご案内



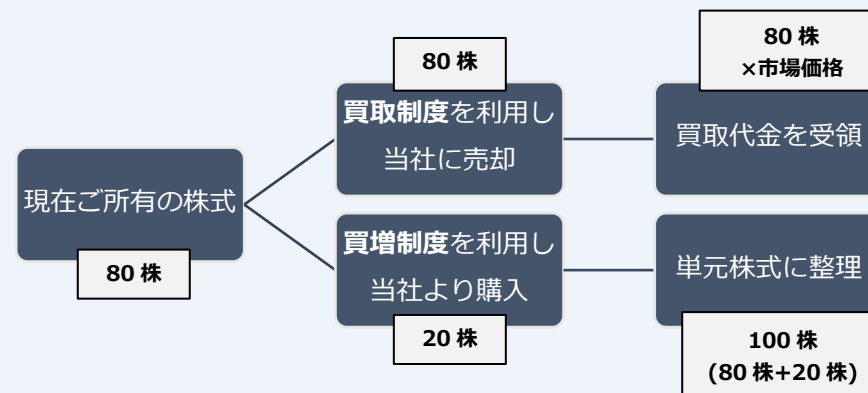
単元未満株式の買取・買増制度のご案内

当社の単元株式数は、100 株ですので、100 株未満の単元未満株式は市場で売買することができません。当社では、「買取請求制度」「買増請求制度」を用意しておりますので、ぜひお手続きくださいますようお願いいたします。

買取制度

ご所有の単元未満株式を当社に買取よう請求できる制度です。

（例）当社株式を 80 株ご所有の場合、その 80 株を市場価格で当社に売却し、代金を受領する。



買増制度

ご所有の単元未満株式を 1 単元（100 株）の株式にするために必要な株式を買増することを当社に請求できる制度です。

（例）当社株式を 80 株ご所有の場合、20 株を市場価格で当社から購入し、100 株にする。

特別口座・単元未満株式の処理についてお問い合わせ下さい。

三井住友信託銀行株式会社 証券代行部
0120-707-843（平日 9：00～17：00）



株主優待制度

毎年3月31日の最終の株主名簿に記録された株主様に対して、その所有株式数に応じて優待乗車証・優待割引券を発行いたします。

なお、ガーデンハウス有隣は、2026年11月30日の営業をもちまして閉店することとなりました。これに伴い、2026年6月発送分をもちまして「ガーデンハウス有隣お食事代50%割引券」を廃止し、2027年6月発送分より、新たに「索道（宝登山ロープウェイ）片道乗車証5枚」を発行いたします。

そのほかの株主優待の内容や対象施設につきましても、予告なく変更する場合がございます。

1. 優待乗車証（定期券式）

ご所有の株式数に応じまして、優待乗車証を発行いたします。

ご所有株式数	乗車証の種類	発行枚数
1,500株以上 2,100株未満	当社電車全線優待乗車証	1枚
2,100株以上	当社電車全線及び索道（宝登山ロープウェイ）全線優待乗車証	1枚

※有効期間：6月1日から1カ年間（5月下旬発送）

2. 優待乗車証（回数券式）

ご所有の株式数に応じまして、優待乗車証を発行いたします。

ご所有株式数	乗車証の種類	発行枚数
100株以上300株未満	当社電車全線優待乗車証	2枚
	索道（宝登山ロープウェイ）片道乗車証	5枚
300株以上500株未満	当社電車全線優待乗車証	2枚
	索道（宝登山ロープウェイ）片道乗車証	5枚
500株以上1,000株未満	当社電車全線優待乗車証	2枚
	索道（宝登山ロープウェイ）片道乗車証	5枚
1,000株以上	当社電車全線優待乗車証	2枚
	索道（宝登山ロープウェイ）片道乗車証	5枚

※有効期間：7月1日から1カ年間（6月下旬発送）

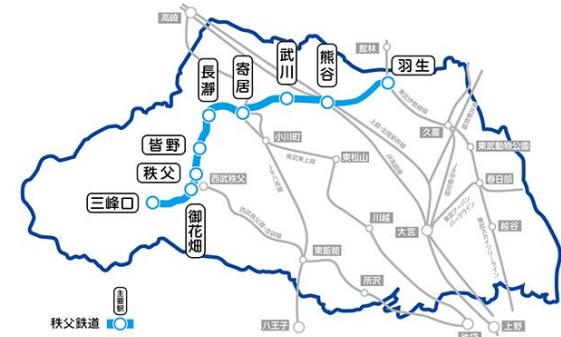
3. 優待割引券

ご所有株式数100株以上で、優待割引券を発行いたします。

施設名	発行枚数
長瀬ラインくんだり	50%割引券 5枚
宝登山小動物公園	特別入園券 5枚

※有効期間：7月1日から1カ年間（6月下旬発送）

※2027年3月末を基準日とする株主優待の情報です。
詳細につきましては、当社ホームページにて公開の情報を
ご参照ください。





役員・株主メモ

役員（2026年6月25日現在）	
代表取締役社長	牧野 英伸
取締役	坂本 昌己
取締役	鷹塚 泰則
取締役	荒船 慎一
取締役	會田 哲也
取締役	曾根原 正宏
常勤監査役	相澤 伸彦
監査役	藤野 孝男
監査役	正田 孝之
監査役	中谷内 茂樹

株主メモ	
事業年度	毎年4月1日から翌年3月31日まで
定時株主総会	6月
基準日 定時株主総会	毎年3月31日
期末配当金	毎年3月31日
中間配当金	毎年9月30日
株主名簿管理人	三井住友信託銀行株式会社
同事務取扱所	東京都千代田区丸の内一丁目4番1号 三井住友信託銀行株式会社 証券代行部
(郵便物送付先 お問い合わせ先)	〒168-8620 東京都杉並区和泉二丁目8番4号 三井住友信託銀行株式会社 証券代行部 0120-707-843（フリーダイヤル） 取次事務は、三井住友信託銀行株式会社の全国本支店においても 行っております。
公告方法	電子公告（ https://www.chichibu-railway.co.jp ） ただし、電子公告によることができないときは、東京都において 発行する日本経済新聞に掲載する方法とします。
単元株式数	100株
皆様へのお願い	住居表示の変更・ご転居の際は、郵便物が間違いなく届きますよう、 お早めに上記株主名簿管理人にお手続きください。



発行：秩父鉄道株式会社

総務部総務課 TEL 048-523-3311

〒360-0033 埼玉県熊谷市曙町一丁目1番地 <https://www.chichibu-railway.co.jp/>